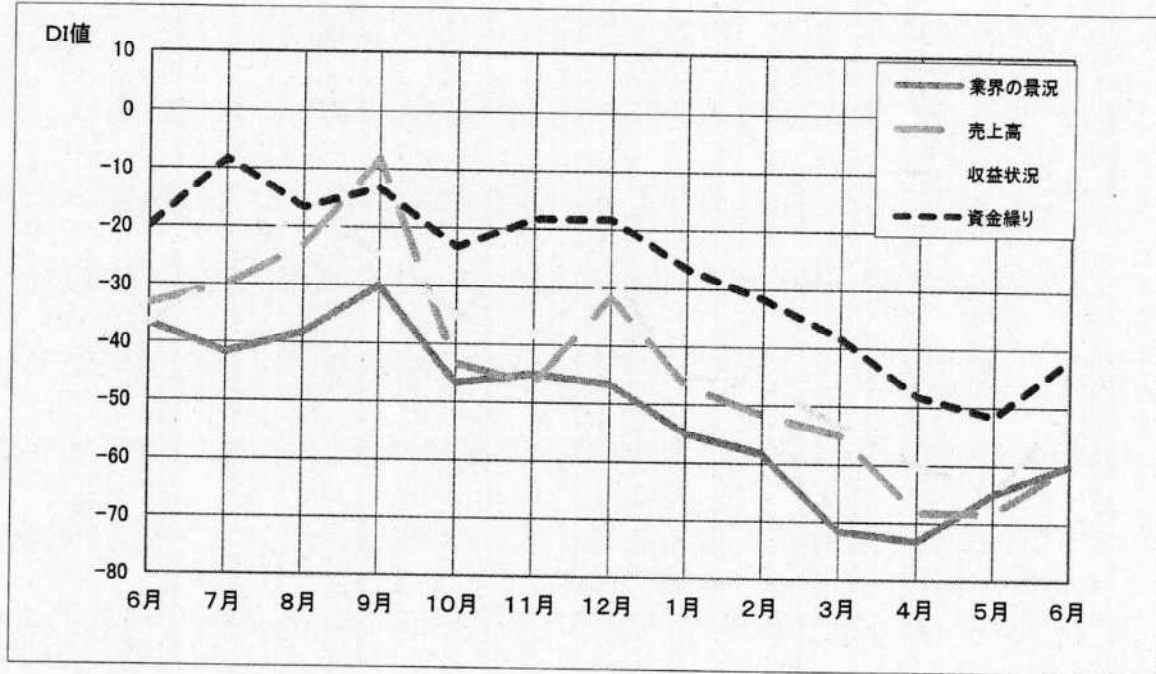


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値
令和元年6月～令和2年6月

単位:ポイント



| | R1 | | | | | | R2 | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 業界の景況 | -36.7 | -41.7 | -38.3 | -30.0 | -46.7 | -45.0 | -46.7 | -55.0 | -58.3 | -71.7 | -73.3 | -65.0 | -60.0 |
| 売上高 | -33.3 | -30.0 | -23.3 | -8.3 | -43.3 | -46.7 | -31.7 | -46.7 | -51.7 | -55.0 | -68.3 | -68.3 | -60.0 |
| 収益状況 | -36.7 | -28.3 | -16.7 | -25.0 | -35.0 | -38.3 | -28.3 | -45.0 | -46.7 | -53.3 | -60.0 | -65.0 | -50.0 |
| 資金繰り | -20.0 | -8.3 | -16.7 | -13.3 | -23.3 | -18.3 | -18.3 | -26.7 | -31.7 | -38.3 | -48.3 | -51.7 | -41.7 |

情報連絡一覧票

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 (産業分類細分類相当) | 組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点) |
|----------|-----------------------|--|
| 食料品 | 漬物製造業 | 新型コロナウイルス蔓延による緊急事態宣言の解除から1ヶ月が経過しても、ウィズコロナという新しい暮らし方の中では消費動向は上向き事なく、出口の見えないリーマンショック以上の経済の落ち込みが今後も続く予想され、心底厳しい状況である。一時良かった小売各店でも節約志向が続き、売上げが落ち込み、そこに納品している組合員各位の漬物においても、買い上げ金額、買い上げ点数ともに減っていて、回復しないお土産や業務用含め、売上げ減少が続き、各社の経営を圧迫している。一部ふりかけや、よりおかず惣菜に近い商品群では、ご飯のお供として継続して売れている商品も見受けられるので、ウィズコロナの中の消費者ニーズの分析と商品開発は必至であると思われる。また先月末位から通常の人の移動による営業活動が復活しつつあるので、今後の売上げ回復に期待したい。またHACCPに基づく衛生管理の必須や食品表示法の改正がなされているので、こうした非常事態の中においても各組合員に徹底した衛生管理と法令順守を呼びかけ、違反者を出さないよう繰り返し呼びかけてゆきたいと思う。未曾有の経済の落ち込みの中、影響の大きい我々中小零細企業を救済するため、政府より民間政府系問わず金融機関には、企業を存続させるための資金を提供する様指示がなされている。後継者問題もあり倒産・廃業の報もよく目にするが、一社でも多くの組合員が生き残れる様、こうした情報を共有してゆく。今後とも中央会及び行政各庁の指導を頂きながら、生きる事は食べる事という食文化の理念を地域を通して貢献し、日々精進してゆきたいと思う。 [REDACTED] |
| | めん類製造業 | 緊急事態宣言による学校休業の継続や飲食店の休業、人の移動の大幅減等により出荷の大幅減となった。 [REDACTED] |
| | 米菓製造業 | 夏場の不需要期に入り売上は一段落している。 [REDACTED] |
| 繊維工業 | 織物業 | 新型コロナウイルスの影響大。 [REDACTED] |
| | 織物業 | 移動制限前に受注した季節物契約が全て終了し、生産は激減になった。雇用調整助成金、事業継続化給付などなど各種助成を活用し、移動自粛の解除を待つことになる。 [REDACTED] |
| 木材・木製品 | 製材業 | 昨年度の増税のかけこみ、コロナウイルスの影響が出て来ており、業界的に先行き不透明なところがある。十日町市が経済対策として出したリフォーム補助金があり、リフォーム関連は好転しているが需要の先食いにならなければ良いと考えている。年末、来年以降は少し不安がある。但し、先を見て色々な構想もあるので楽しみも多々ある。 [REDACTED] |
| | 建具製造業 | 建具の6月は一応何とか例年並みをキープ。来月以降は苦しくなりそう。家具の6月はひどい。7、8月も明るい話は無い。関東方面の物件が止まっている状態。 [REDACTED] |
| | 製材業 | 島内の製材業者が廃業し、売り上げも減少している。今年度地域材を利用した建築物の建設予定があるので期待したい。今後は公共建築物への島内産材の利用へ向けて関係各所へPRを更にしていく。 [REDACTED] |
| 紙・紙加工品 | | |
| | 印刷 | |
| | 化学・ゴム | |
| 窯業・土石製品 | 生コン製造業 | 令和2年6月の生コン出荷量は前年同月比85.80%。令和2年6月累計は前年度比65.22%。 [REDACTED] |
| | 生コン製造業 | 6月の出荷も先月と同じく火力発電所関連工事で、前年同月比108%と3ヶ月続けて増えた。 [REDACTED] |

情報連絡一覧票

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 (産業分類細分類相当) | 組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点) |
|----------|-----------------------|---|
| 鉄鋼・金属 | ハウスウェア製造業 | 新型コロナ禍の影響で、全体的には低調な推移が続いている。特に業務用の動きが悪い一方、家庭用については巣籠りなど生活様式の変化で、ネットや通販など売上は好調である。 [REDACTED] |
| | 作業工具製造業 | コロナ禍にあっても、業績が好調なホームセンターでの取扱量が大きい農作業用刃物類、包丁等の製造業は堅調である。但し、プロ用の理美容鋏や剪定鋏などで海外との取引のある企業は、人の行き来がないため新規の商談が進まず、売り上げは伸び悩んでいる。また、自動車関連部品等を製造している鍛造業、金型製造業、作業工具製造業は、受注がほぼストップしており、工場の稼働日数を減らしている。企業経営者の予測では、現在の情勢は9月頃まで回復しないのではないかと危惧している。 [REDACTED] |
| | 鉄骨製造業 | 足元の仕事は確保しているが、見積件数の減少が顕著であり、受注価格についても低下傾向にある。しばらく新規案件の見通しが立たない状況が続くと思われ、先行きの不安感が増している。 [REDACTED] |
| | 金属製品製造業 | 昨年の消費税率の引き上げの影響が未だある上に、新型コロナウイルスの影響が製造業にも、自動車関連が特に現れているようだ。公共事業関係は影響が少なそうだが、民間の設備投資に絡むものは、新規の受注が落ち込んでいるようだ。この先、半年くらいは影響が残るようである。 [REDACTED] |
| | 機械器具製造業 | コロナ感染による受注活動の禁止等有り、受注が減少。 [REDACTED] |
| 一般機器 | 機械器具製造業 | 新型コロナ感染防止の影響が出てきており、生産活動は停滞気味である。従業員を週2日～3日休ませている会社も出てきている。 [REDACTED] |
| | 機械器具製造業 | |
| 電気機器 | | |
| 輸送機器 | | |
| その他の製造業 | | |
| 卸売業 | 水産物卸売業 | 4月、5月と比べると少し需要が出てきたものの、業務需要は依然厳しい状況が続いている。 [REDACTED] |
| | 青果物卸売業 | 取引環境について、コロナ禍の影響は徐々に緩和されているとはいえ、前年同月と比べたら悪化していると言える。最悪であった前月に比べ、各組合の卸からの買上も前年対比100%を超え、業務内容による組合員の格差も是正された。 [REDACTED] |
| | 花卉卸売業 | コロナウイルスが落ち着き、葬儀が行われるようになったことで仏花の需要が増したが、産地の出荷調整と輸入品の入荷が減少したことで、菊類の単価が高騰した。また、5月～6月にかけて、国からの補助事業「市場プロジェクト」を実施し、公共施設や市場内での花の展示と配布を行い、(株)新花のフェイスブックを使って生活に花を取り入れるようPRした。総入荷数は昨年比97%、販売金額は102%であった。 [REDACTED] |
| | 袋セメント卸売業 | 6月の出荷実績は前年度比で94.7%であった。第1期四半期(4月～6月)としては、前年度比88.1%という水準で推移している。 [REDACTED] |
| | 化粧品小売業 | 6月前半は特にコロナウイルスの影響が続いた。中旬以降は10万円の特別給付金の支給や、キャッシュレス消費者還元が6月末日までということもあり、特に後半の売上が良かった。全体として売上減になったが、落ち幅は少なかった。キャッシュレス消費者還元が終了した事、また、コロナの第2波のおそれなどがあり、7月になると来店客数が減少するのではないかと考えている。 [REDACTED] |

情報連絡一覧票

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 (産業分類細分類相当) | 組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点) |
|----------|-----------------------|--|
| 小売業 | 自転車小売業 | 令和2年6月の防犯登録は11,400枚、前年同月比300.0%。TSMマークは1,450枚、前年同月比145.0%。 [REDACTED] |
| | スポーツ用品小売業 | 学校が始まり、ようやく部活用品が動いてきた。約2ヶ月遅れで忙しくなってきた。ただ各部とも例年より入部者(運動部)の加入が少ないようだ。 [REDACTED] |
| 商店街 | 加茂市 | 新型コロナウイルス関連により、月初めは今迄と同じく消費低迷が続いていたが、月中より5%還元締切が近づいてきた為か少し消費の動きが出て来た様子。スタンプ売上も2桁上昇した。7月には5%還元の反動が出るのではないかと心配。 [REDACTED] |
| | 上越市 | ゆめカード販売売上高は前年比89.66%。駐車場利用売上高は前年比95.44%。 [REDACTED] |
| | 長岡市 | 県をまたぐ往来も緩和され出張者の姿も見かけるようになってきたが、店舗への客足はまだまだの状況。飲食店では、昨年の2割くらいしか戻っていない店舗もある。 [REDACTED] |
| | 新潟市中央区 | 客足は戻らず夜は苦戦。 [REDACTED] |
| | 三条市 | 6月度は売上高で前年同月に対し増加の店舗が20%、不変50%、減少30%、収益状況は好転0%、不変70%、悪化30%という状況で、昨年とほぼ同等の数値で、新型コロナウイルスの影響はそれほどでもないようだ。フジテレビ「林修のニッポンドリル」という番組で当商店街を取り上げていただくようで、9月放映に向けて今月撮影が行われるため、三条市の協力を得ながら対応していくようだ。 [REDACTED] |
| サービス業 | 新潟市北区 | 雇用人員は、従業員を抱えている中小の業者の個別情報は不明。個人経営業者は殆ど家族経営なので、売上減少イコール廃業となるか?今のところ、廃業、閉店は見られない。 [REDACTED] |
| | 旅館・ホテル | 県民プランが始まり少しずつ宿泊して下さる人が増えてきた。休業している旅館もある。アンケート集計の途中経過ではあるが、現状44%の売上。 [REDACTED] |
| | 洗濯業 | コロナウイルスの影響もあり、来店者も減りクリーニング品が出て来ない。仕事量の減少、減益、景況も悪化している。 [REDACTED] |
| | 広告業 | 今月も先月同様、新型コロナウイルスの影響もあり仕事の受注は少ない。早く普通の状態に戻ってほしいものだ。 [REDACTED] |
| 建設業 | 専門料理店 | 若干戻りつつあるが、団体客等大口は戻らず。売上は前年同月比50%以上の減。 [REDACTED] |
| | 建設設計業 | 前年同月比では30%以上の契約額減となっている。 [REDACTED] |
| | 左官工事業 | 夏休み工事着手前で工事が減少している。 [REDACTED] |
| | 貨物軽自動車運送業 | 持続化給付金を受給する組合員が増加。組合は雇用調整助成金の受給申請手続中。 [REDACTED] |

非
製
造
業

情報連絡一覧票

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 (産業分類細分類相当) | 組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点) |
|----------|-----------------------|---|
| 運輸業 | 一般乗用旅客自動車運送業 | 新型コロナウイルス感染防止のための外出自粛解除が5月25日に出され、次いで6月19日には県境を跨ぐ移動が解除された。これにつれ街の夜の飲食店の人出が増え、駅、空港等での利用客が増加している。これらの余波もあり徐々にではあるが、タクシー利用者は増加傾向にある。しかし、まだまだコロナ以前の運送実績の回復までには至っていない。 [REDACTED] |
| 鉱業 | 砂利採取業 | 新型コロナウイルス感染症による影響なのか、公共工事の進み具合が遅れ気味と感じている。 [REDACTED] |
| その他の非製造業 | | |

行政庁・中央会に対する要望事項

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 | 行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等 |
|----------|---------|---|
| 食料品 | めん類製造業 | 情報提供等。 [REDACTED] |
| 木材・木製品 | 製材業 | 森林環境譲与税等利用した更なる木材利用促進へ動いていただきたい。木材利用促進法もあるが末端の職員まで行き届いていない。 [REDACTED] |
| 一般機器 | 機械器具製造業 | 資金繰り等の指導をお願いしたい。 [REDACTED] |
| 卸売業 | | |
| 商店街 | 新潟市北区 | 持続化給付金の条件、前年比50%減はかなりハードルが高い。40%減と50%減の経営への影響は大差がない。 [REDACTED] |
| 運輸業 | | |